

酸素は、病気や老化の重要な原因。  
抗酸化物質で、健康長寿を実現しましょう。

研究内容

コエンザイムQ10(CoQ10)の結合タンパク質  
血液で測る細胞組織の酸化傷害  
救急患者の生死を分けるファクターの解明  
フリーラジカル消去薬エダラボンの応用  
白金ナノコロイドの応用 など

人があまり手がけないテーマを選んでいきます。  
Only oneの仕事がしたいからです。



サポシンB

研究室について

教授: 山本順寛 (質問はこちらまで: [junkan@stf.teu.ac.jp](mailto:junkan@stf.teu.ac.jp))

助教: 森内 寛. 修士課程8名, 4年生19名です.

学生は研究経過や文献紹介を毎週のミーティングで発表します.  
厳しい質問で鍛えられます. 雰囲気は和やか. 飲み会も多いです.

共同研究(東京大学医学部, 東海大学医学部, 日本大学医学部,  
京都府立大学医学部, 順天堂大学医学部など)が盛んです.

特殊なHPLCシステム10台以上など研究設備が充実しています.

高校生へのメッセージ

生体内過酸化脂質の検出やCoQ10結合タンパク質の発見は世界初です. 優れた成果も重要ですが, もっとも大切なのは, その過程での学生たちの成長です.